

作成年月日：2020年10月26日（Ver.2.0）

久留米大学では、他施設と共同で実施する下記研究のために、受診時に患者さんから取得された試料と診療情報等を使用しています。

なお、下記研究は久留米大学の倫理委員会にて「社会的に重要性が高い研究」等の特段の理由が認められ、研究機関長の承認を得て実施しています。当該試料・診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化処理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡下さい。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で試料・診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は担当者にご連絡ください。なお、その申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。

**【研究課題名】**がん免疫治療におけるアミノ酸プロファイルに関する臨床研究（血球・腫瘍組織を用いた研究番号 16249 の付随研究）

**【共同研究の研究代表機関及び研究代表者（試料・情報の管理責任者）】**

研究代表機関（研究代表者）：久留米大学医学部内科学講座（呼吸器・神経・膠原病内科部門）  
教授 星野 友昭

試料・診療情報等の提供先：タカラバイオ株式会社  
：神奈川県立がんセンター臨床研究所

**【研究分担施設・研究責任者】**

神奈川県立がんセンター臨床研究所 がん免疫療法研究開発学部 部長 笹田 哲朗  
神奈川県立がんセンター臨床研究所 がん分子病態学部 部長 宮城 洋平  
味の素株式会社バイオファイン研究所 主席研究員 田上 智行

**【試料・診療情報の対象者（研究対象者）】**

- 1) 受診期間：西暦2017年1月から西暦2018年12月の間に受診した方。
- 2) 受診科：久留米大学病院呼吸器内科、呼吸器病センター、および肺がんセンター
- 3) 対象疾患名：肺がんと診断され、免疫チェックポイント治療薬（オプジーボあるいはキートルーダ）の治療を開始した方のうち、「がん免疫治療におけるアミノ酸プロファイルに関する臨床研究」への参加に同意いただいた方。

**【試料・診療情報等の項目】**

試料：1) の受診期間中に取得済みがん組織の残余検体を使用します。  
診療情報等：血球中・がん組織中のたんぱく質、遺伝子発現解析（遺伝子情報は取得しません。）  
授受の方法：郵送・宅配 電子的配信 直接手渡し その他（ ）

**【研究目的】**

上記の試料・診療情報を使用し、免疫治療を受ける肺がん患者さんの血中のアミノ酸プロファイルを用いた新しい診断技術開発のため、血球やがん組織におけるアミノ酸代謝や免疫細胞の機能などについて解析します。

**【研究（利用）期間】**久留米大学倫理委員会承認後から西暦2022年3月まで

**【利益相反に関する事項】**

本研究は2017年より味の素株式会社との共同研究として開始され、さらに今回2019年度から開始された日本医療研究開発機構（AMED）の研究事業に付随する研究として追加解析を実施します。  
（[https://www.amed.go.jp/koubo/06/01/0601C\\_00063.html](https://www.amed.go.jp/koubo/06/01/0601C_00063.html)）

本研究についてのお問い合わせや研究参加を辞退したい場合は下記のお問い合わせ先にご連絡ください。  
なお、研究参加しない場合でも今後の診療に影響はありませんのでご安心ください。

**【問い合わせ先】**

(本学) 研究責任者：久留米大学医学部久留米大学医学部内科学講座（呼吸器・神経・膠原病内科部門）

教授 星野 友昭

問い合わせ担当者：久留米大学医学部久留米大学医学部内科学講座（呼吸器・神経・膠原病内科部門）

講師 東 公一

電話: 0942-31-7560

E-mail: azuma@med.kurume-u.ac.jp